

ダ・ヴィンチとミケランジェロ  
見つけた。いいね!

織田信長公岐阜入城・岐阜命名450年記念特別協賛事業

特別展  
レオナルド×ミケランジェロ展

2017  
10.5(木) - 11.23(木祝)

Leonardo da Vinci × Michelangelo 

開館時間 9:00-19:00 (10月5日(木)・6日(金)は17:00まで) ※入館は閉館時間30分前まで 会期中無休  
観覧料 高校生以上 1,500円(1,300円)、小中学生 750円(650円) ※( )内は前売および20人以上の団体料金  
以下の方は入場無料 (①②の方は証明できるものをご提示ください)  
①岐阜市在住の70歳以上の方 ②身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護者1人  
③岐阜市内の小中学生 ④家庭の日(10月15日(日)・11月19日(日))に入館する中学生以下の方

4月29日(土祝)より早割前売券発売開始(高校生以上 1,000円) ※6月末まで限定発売  
販売場所: 岐阜市歴史博物館、チケットぴあ(Pコード768-314)、イープラス、ローソンチケット、セブンチケット、岐阜新聞販売店  
詳細は展覧会ウェブサイトでご確認ください。 <http://www.gifu-np.co.jp/leomiche/>

岐阜市歴史博物館

〒500-8003 岐阜市大宮町2-18-1 (岐阜公園内) TEL058-265-0070 FAX058-265-0106

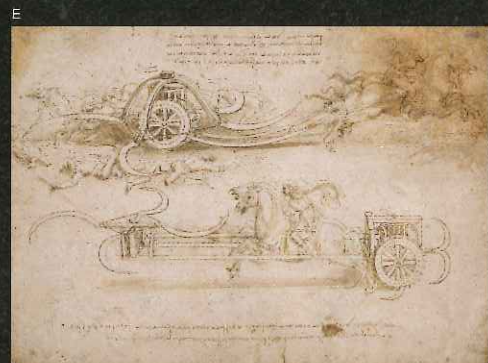
主催 岐阜市レオナルド×ミケランジェロ展実行委員会  
岐阜市、岐阜市教育委員会  
岐阜新聞社・岐阜放送、日本経済新聞社  
後援 駐日イタリア大使館 協力 アリタリア・イタリア航空

協賛  十六銀行 140th Anniversary 

信長公   
ほんごまる   
70th Anniversary Gifu City



画家として才能を発揮し、建築、科学にまで関心を広げ「万能人」と呼ばれるレオナルド・ダ・ヴィンチ。10代から頭角を現し、16世紀の天才彫刻家ミケランジェロ。本展は、芸術家の力量を比較し、巨匠の手の動きや対象への視線を直接感じることのできる自筆の素描を中心に、ライバルとも評される両者の日本初の展覧会です。レオナルドの素描《少女の顔》や、ミケランジェロの彫刻《十字架の聖母》をはじめ、フィレンツェ・カーサ・トリノ王立図書館所蔵品を中心に素描など約65点が一堂に会します。両者に大きな影響を与える、二人の天才の動きをぜひ会場でご体感ください。



- A. ミケランジェロ・ブオナローティ 《シスターナ・ザルバニア井戸(大洪水)のための男性裸体》  
1509-10年頃 カサ・ブオナローティ ©Associazione Culturale Metamorfolosi and Fondazione Casa Buonarroti
- B. ミケランジェロ・ブオナローティ 《背を向けた男性裸体像》  
1504-05年頃 カサ・ブオナローティ ©Associazione Culturale Metamorfolosi and Fondazione Casa Buonarroti
- C. ミケランジェロ・ブオナローティ《十字架を持つキリスト(ジュステイニアーニのキリスト)》  
1514-16年頃 サン・ヴィンチェンツォ博物館蔵 ©Associazione Culturale Metamorfolosi
- D. レオナルド・ダ・ヴィンチ 《少女の顔》/(草稿の真母)の天性のための習作  
1480-85年頃 トリノ王立図書館 ©Torino, Biblioteca Reale
- E. レオナルド・ダ・ヴィンチ 《大鎌を破損した戦車の二つの家》  
1485年頃 トリノ王立図書館 ©Torino, Biblioteca Reale
- F. レオナルド・ダ・ヴィンチと弟子 《少女の顔》/(糸巻きの聖母)の主題のヴァリエーション  
1500-10年頃 トリノ王立図書館 ©Torino, Biblioteca Reale

「魅力」  
10:00-16:00  
定員 200名  
市歴史博物館へ電話申込(ただし、定員に達し次第締切)

「美」  
10:00-15:30  
定員 40名  
市歴史博物館へ電話申込(ただし、定員に達し次第締切)

